



RP シリーズ
通信ソフトウェア
取扱説明書

U00132145708

セイコーインスツル株式会社

U00132145700	2013 年 10 月
U00132145701	2014 年 6 月
U00132145702	2017 年 10 月
U00132145703	2018 年 2 月
U00132145704	2019 年 2 月
U00132145705	2019 年 8 月
U00132145706	2020 年 9 月
U00132145707	2021 年 12 月
U00132145708	2022 年 12 月

©セイコーインスツル株式会社 2013-2022

無断転載を禁じます。

本書の内容は、断りなく変更することがあります。

本書及び本書に記載された製品の利用によって発生した
損害及びその回復に要する費用に対し、当社は一切の責任を負いかねます。

この取扱説明書を第三者に無断で頒布することを禁じます。

Microsoft®及び Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国、日本及びその他の国における登録商標です。

はじめに

本書は、セイコーインスツル株式会社（以降：SII）が提供する「RPシリーズ プリンター用通信ソフトウェアパッケージ」（以降：通信ソフトウェア）について説明します。

本書の表記

本書の表記について説明します。

操作と表示

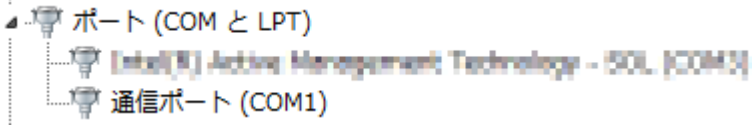
本書は原則、以下の条件に基づき記載します。

- Windows 10の画面及び表示構成
- マウス及びキーボードによる操作方法

用語一覧

本書で使用する用語について以下の通りに定義します。

用語	内容
プリンター	「1.1.2 対象製品」に記載のSII製プリンター
プリンタードライバー	「1.1.2 対象製品」に記載のSII製プリンター用「SII Printer Driver for Windows」
ドライバータイプ	下記ドライバーの種類 ・ プリンタードライバー（GDI 経由の印刷をサポートするドライバー） ・ 仮想シリアルポートドライバー（通信ソフトウェアに内包）
プリンター応答	プリンターからの応答データが、出力バッファサイズを超えた場合に、以降の応答データを破棄するか否かを選択できる機能
仮想COMポート	USBポートを仮想的COMポートとして通信できるポート

用語	内容
物理COMポート	RS232C接続ポートとしてのCOMポート デバイスマネージャー上で表示される通信ポート (COMx) の例： 
iSerialNumber	USBデバイスディスクリプターのiSerialNumberフィールドに定義されている内容
技術説明書	下記の技術説明書 <ul style="list-style-type: none"> ・ RP-D10 シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・ RP-E10 シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・ RP-F10 シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書
メモリスイッチ	プリンターのメモリスイッチで、「技術説明書」に記載されている[機能設定]の機能
NVイメージ	プリンターのNVメモリ(不揮発性メモリ)に登録されたイメージデータ
コードページ	各言語別にまとめられたデバイスフォントとして使用する文字セット

記号

本書で使用する記号について以下に記載します。

注意

- ◆ 注意事項や制限事項を記載しています。

参考

- 補足説明や関連事項を記載しています。

1章	概要	1-1
1.1	動作環境	1-2
1.1.1	オペレーティングシステム	1-2
1.1.2	対象製品	1-2
1.1.3	ファームウェアバージョン	1-2
2章	セットアップ	2-1
2.1	セットアップ	2-1
2.2	アンインストール	2-3
3章	通信設定ユーティリティ	3-1
3.1	設定画面	3-1
3.1.1	ドライバータイプ	3-1
3.1.2	プリンター応答	3-4
3.1.3	iSerialNumber	3-6
4章	仮想シリアルポートドライバー	4-1
4.1	COMポート番号	4-1
4.1.1	COMポート番号の割り当て	4-1
4.1.2	COMポート番号の確認	4-1
4.1.3	COMポート番号の変更	4-2
4.2	動作仕様	4-4
4.2.1	仮想COMポートと物理COMポートについて	4-4
4.2.2	Win32 API関数	4-4

1章 概要

本章では通信ソフトウェアの概要について説明します。
通信ソフトウェアには以下のソフトウェアが含まれます。

- **通信設定ユーティリティ**

仮想シリアルポートドライバに関連する以下の設定が変更できるユーティリティです。

- **ドライバータイプの切替**
利用するドライバーを選択します。
- **プリンター応答の切替**
プリンターの応答バッファ一杯になった場合に、データ破棄の有無を選択します。
- **iSerialNumberの設定**
USB iSerialNumberを設定します。

- **仮想シリアルポートドライバ**

USB接続のプリンターを仮想COMポート経由で制御するためのドライバーです。

— 参考 —

- 仮想シリアルポートドライバを利用するには、通信設定ユーティリティを起動し、「ドライバータイプの切替」から「仮想シリアルポートドライバ」を選択する必要があります。

1.1 動作環境

通信ソフトウェアの動作環境について説明します。

1.1.1 オペレーティングシステム

項目	仕様
通信設定ユーティリティ	Microsoft® Windows® 11 (64ビット) Microsoft® Windows® 10 (32ビット及び64ビット) Microsoft® Windows Server® 2019 (64ビット)
仮想シリアルポートドライバ	Microsoft® Windows Server® 2016 (64ビット) Microsoft® Windows® 8.1 (32ビット及び64ビット) Microsoft® Windows Server® 2012 (64ビット)

1.1.2 対象製品

本ソフトウェアの対象製品について記載します。

プリンター	インターフェイス
RP-D10シリーズ	USB
RP-E10シリーズ	
RP-F10シリーズ	
RP-G10シリーズ	

1.1.3 ファームウェアバージョン

サポートするファームウェアバージョンについて記載します。

プリンター	インターフェイス
RP-E10シリーズ	Ver.1.06以降
RP-E10シリーズ以外	Ver.1.00以降

2章 セットアップ

本章では通信ソフトウェアのセットアップ手順及びアンインストール手順を説明します。

2.1 セットアップ

セットアップは以下の手順で行います。

- 1) 通信ソフトウェアのインストール
- 2) 通信設定ユーティリティを利用した設定変更

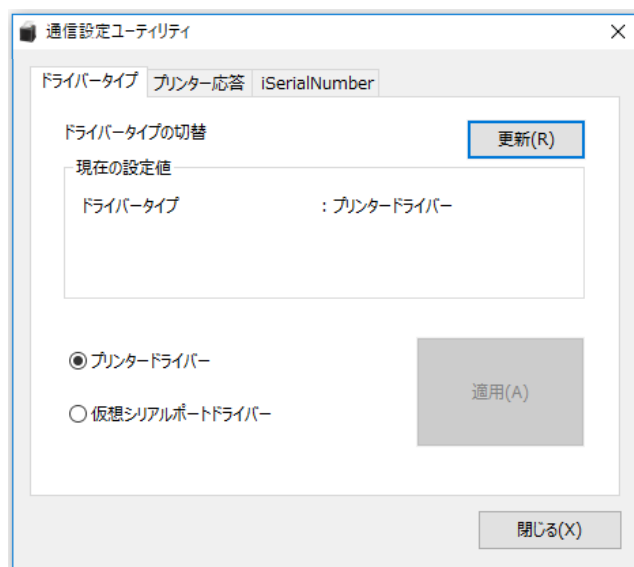
1)通信ソフトウェアのインストール

1. セットアッププログラムを起動してください。ファイル名は以下の通りです。
 - SetupIoUtility.exe : 32ビット版
 - SetupIoUtility64.exe : 64ビット版
2. 使用許諾に同意の上、ウィザードに従ってインストールを進めてください。
3. [完了]ボタンをクリックしてください。
4. プリンターをUSBケーブルでコンピューターに接続してください。

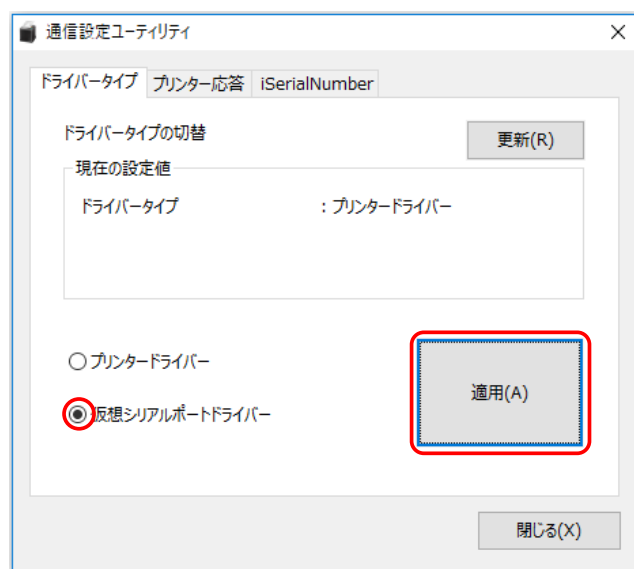
2)通信設定ユーティリティを利用した設定変更

1. 通信設定ユーティリティを起動してください。
「1) 通信ソフトウェアのインストール」の手順でデスクトップ上に作成されたショートカット「RP通信設定ユーティリティ」をダブルクリックしてください。

2. [ドライバータイプ]タブを選択してください。



3. 「仮想シリアルポートドライバー」を選択し、[適用(A)]ボタンをクリックしてください。



4. 自動で仮想シリアルポートドライバーのインストールが開始されます。

注意

- ◆ インストールにはコンピューターの管理者権限が必要です。
- ◆ 複数のプリンターを同時に接続して設定を変更することはできません。
- ◆ 仮想シリアルポートドライバーの初回インストールは完了までに数分程度時間がかかる場合があります。インストール中は操作できません。
- ◆ 仮想シリアルポートドライバーのインストール完了後、コンピューターの再起動が必要になる場合があります。([デバイスとプリンター]画面の「デバイス」で「SII Virtual Serial Port」のアイコンに[⚠]マークがある場合等)

参考

- COMポート番号の指定について
仮想シリアルポートドライバのインストール時にCOMポート番号を指定することはできません。インストール後にCOMポート番号を変更するには「4.1 COMポート番号」を参照してください。
- 通信ソフトウェア バージョン2.00以降へのバージョンアップについて
バージョン2.00以降の通信ソフトウェアは、WIN32 APIでCOMポートをオープンした後にプリンターの電源スイッチをオフにし、その後再度オンにした場合でも、COMポートをオープンし直さずに引き続き利用できるようにしたバージョンです。
通信ソフトウェア バージョン1.xxからバージョン2.00以降にバージョンアップする際は、すでにインストールされているドライバーはアンインストールされます。

2.2 アンインストール

通信ソフトウェアのアンインストール手順を説明します。

1. 仮想シリアルポートドライバを利用しているアプリケーションおよび通信設定ユーティリティを終了してください。
2. コントロールパネルの[プログラムと機能]から「プログラムのアンインストール」をクリックしてください。[プログラムのアンインストールまたは変更]画面で表示される「SII RPシリーズ 通信ソフトウェアパッケージ」を選択し、[アンインストール]ボタンをクリックしてください。

3章 通信設定ユーティリティ

本章では通信設定ユーティリティについて説明します。

3.1 設定画面

通信設定ユーティリティの設定画面について説明します。

3.1.1 ドライバertype

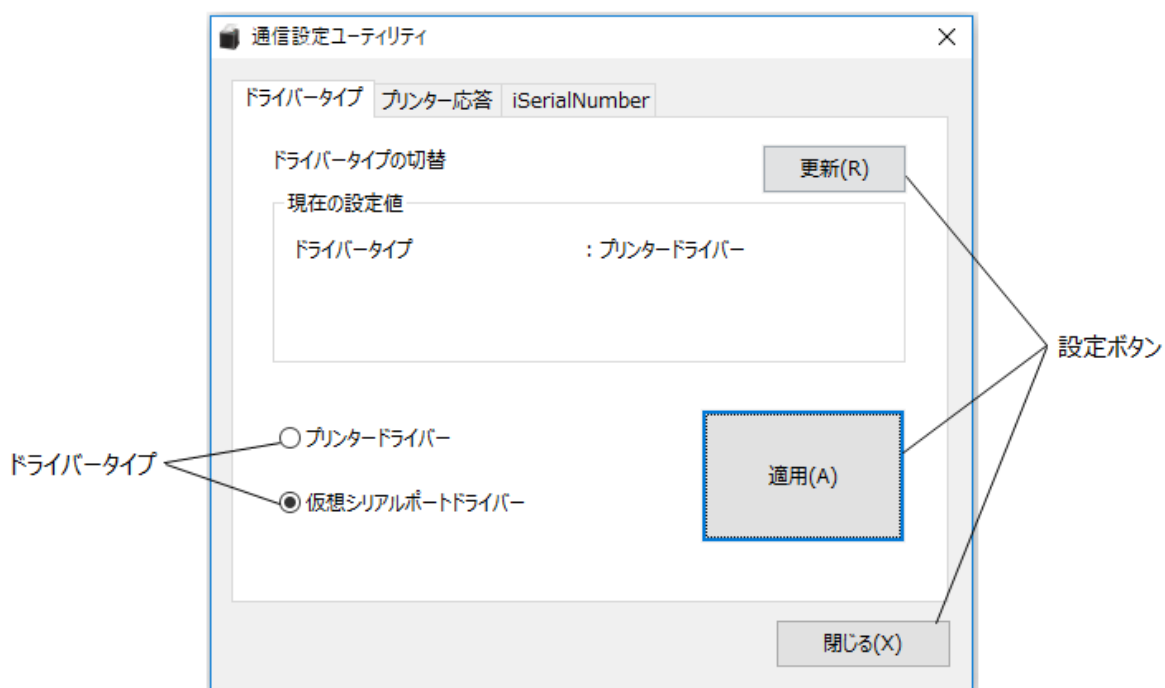
利用用途に応じてドライバータイプを切り替えることができます。

仮想シリアルポートドライバーを選択すると、USB接続のプリンターを仮想COMポート経由で制御できます。

プリンタードライバーを選択すると、GDI経由の印刷の他に、SII Printer Setting Utility for Windows が利用可能となり、プリンターのメモリスイッチ変更やNVイメージの登録、コードページの登録などができます。

画面説明

ドライバータイプの画面について説明します。



項目	説明
ドライバータイプの切替	ドライバータイプを選択します。 <ul style="list-style-type: none">・ プリンタードライバー・ 仮想シリアルポートドライバー
現在の設定値	現在利用されているドライバータイプを表示します。

設定ボタン

項目	説明
更新(R)	最新の情報に更新します。
適用(A)	選択したドライバータイプを適用します。
閉じる(X)	本ソフトウェアを終了し、通信設定ユーティリティ画面を閉じます。

ドライバータイプの設定方法

1. 通信設定ユーティリティを起動し、[ドライバータイプ]タブを選択してください。
2. 「プリンタードライバー」または「仮想シリアルポートドライバー」を選択し、[適用(A)]ボタンをクリックしてください。
3. [現在の設定値]で[ドライバータイプ]が選択した設定になっていることを確認してください。

注意

- ◆どちらかのドライバータイプを選択するともう一方のドライバーは利用できなくなります。
必要に応じてドライバータイプを切り替えてください。
- ◆プリンタードライバーの出力先に仮想COMポートを指定しないでください。指定した場合、プリンタードライバーがポートを占有し、仮想COMポートを使用したソフトウェアからのアクセスが一切できなくなります。

参考

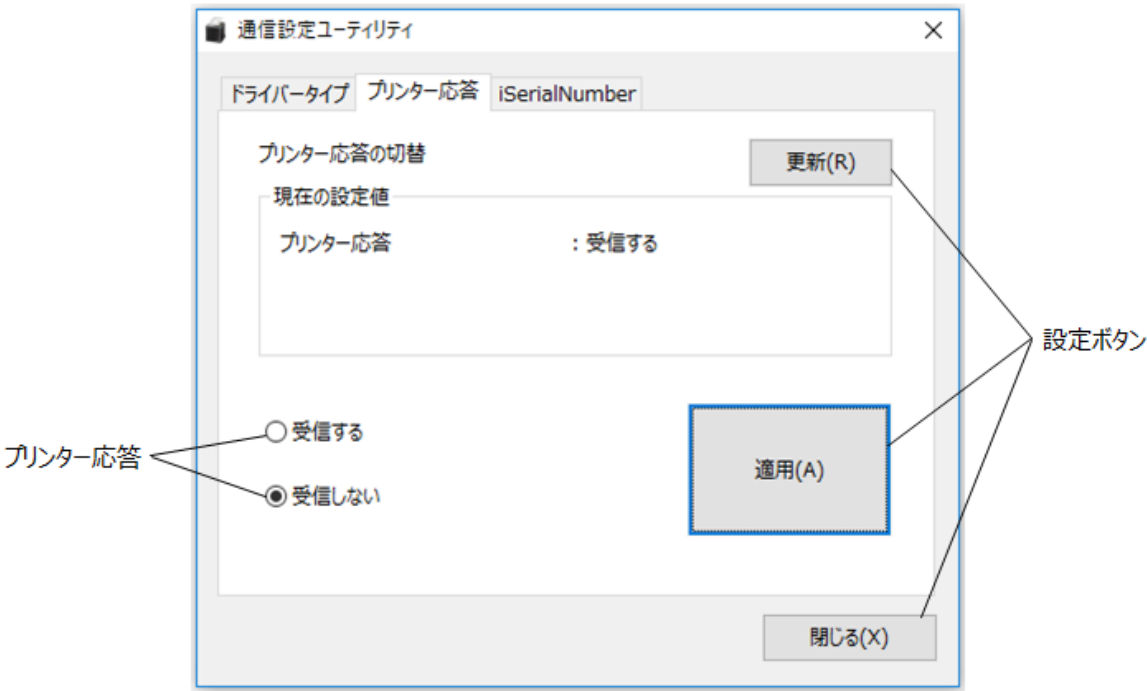
- 選択したドライバータイプが現在の設定と同じ場合、[適用(A)]ボタンはクリックできません。
- 「プリンタードライバー」を選択する場合は、通信ソフトウェアのインストール前に、プリンターとの接続方式をUSB接続としてプリンタードライバーをインストールしてください。
プリンタードライバーのインストール及び機能については、「1.1.2 対象製品」に記載のSII製プリンター用「SII Printer Driver for Windows 取扱説明書」を参照してください。

3.1.2 プリンター応答

プリンターからの応答データが、ホストに受信されずにプリンター内の出力バッファサイズを超えた場合に、以降の応答データを破棄するか否かを選択できます。

画面説明

プリンター応答の画面について説明します。



項目	説明
プリンター応答の切替	プリンターからの応答を受信するか否かを選択します。 <ul style="list-style-type: none">・ 受信する プリンターのメモリスイッチ「出力バッファフル時データ破棄選択」を「無効」にします。・ 受信しない プリンターのメモリスイッチ「出力バッファフル時データ破棄選択」を「有効」にします。
現在の設定値	現在選択されているプリンター応答の状態を表示します。

設定ボタン

項目	説明
更新(R)	最新の情報に更新します。
適用(A)	選択したプリンター応答の設定を適用します。
閉じる(X)	本ソフトウェアを終了し、通信設定ユーティリティ画面を閉じます。

応答データの受信設定

1. 通信設定ユーティリティを起動し、[プリンター応答]タブを選択してください。
2. 「受信する」または「受信しない」を選択し、[適用(A)]ボタンをクリックしてください。
3. [現在の設定値]で[プリンター応答]が選択した設定になっていることを確認してください。

注意

- ◆ 全ての応答データを確実に受信するために定期的に応答データの受信を行ってください。
「受信する」を選択中に応答データの受信を行わない場合、プリンター内に蓄積される応答データがバッファの上限に達すると、プリンターへの送信もできなくなる恐れがあります。
「受信しない」を選択した場合、出力バッファが一杯になると、以降の応答データが破棄されます。
- ◆ プリンタードライバを利用する場合
 - 「プリンター応答」は「受信する」を選択してください。
- ◆ 仮想シリアルポートドライバを利用する場合（作成した仮想COMポートを利用）
 - アプリケーションがプリンターからの応答を受信する場合、「プリンター応答」は「受信する」を選択してください。
 - アプリケーションがプリンターからの応答を受信しない場合、「プリンター応答」は「受信しない」を選択してください。

参考

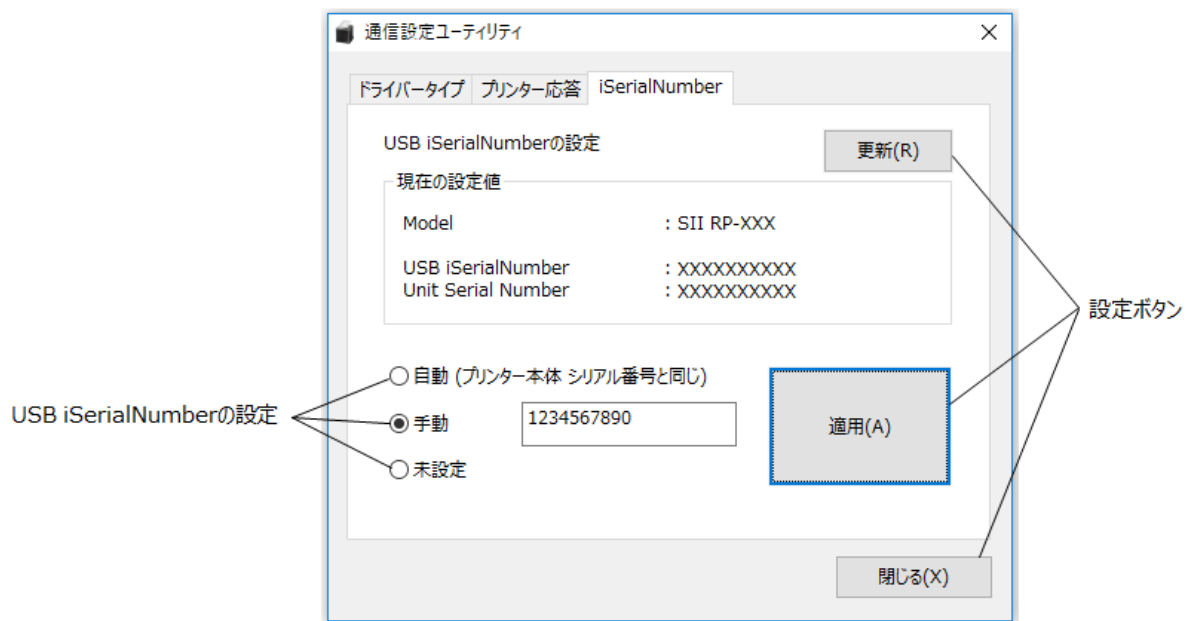
- 選択した応答データの受信設定が現在の設定と同じ場合、[適用(A)]ボタンはクリックできません。

3.1.3 iSerialNumber

USBポートのiSerialNumberの設定ができます。
プリンターを異なるUSBポートに接続した場合、同一プリンターとして認識させる為にはUSB iSerialNumberを設定する必要があります。

画面説明

iSerialNumberの画面について説明します。



項目	説明
USB iSerialNumberの設定	USB iSerialNumberの設定を選択します。 <ul style="list-style-type: none">・ 自動 (プリンター本体 シリアル番号と同じ) プリンター本体に登録されているシリアル番号 (Unit Serial Number) をUSB iSerialNumberとして設定します。・ 手動 入力された文字列をUSB iSerialNumberとして設定します。<ul style="list-style-type: none">・ 1～10文字の範囲で設定してください。・ 半角英数文字が使用できます。・ 未設定 USB iSerialNumberの値を無効にします。
現在の設定値	以下の情報を表示します。 <ul style="list-style-type: none">・ Model 接続されているプリンターのドライバー名を表示します。・ USB iSerialNumber 接続されているプリンターのUSB iSerialNumberを表示します。・ Unit iSerialNumber 接続されているプリンターのiSerialNumberを表示します。

設定ボタン

項目	説明
更新(R)	最新の情報に更新します。
適用(A)	選択したUSB iSerialNumberの設定を適用します。
閉じる(X)	本ソフトウェアを終了し、通信設定ユーティリティ画面を閉じます。

USB iSerialNumberの設定

1. 通信設定ユーティリティを起動し、[iSerialNumbr]タブを選択してください。
2. USB iSerialNumberの設定を選択し、[適用(A)]ボタンをクリックしてください。「手動」を選択した場合は、テキストボックスに文字列を入力してください。
3. [現在の設定値]で[USB iSerialNumber]が設定した値と合っていることを確認してください。

注意

- ◆USB iSerialNumberの設定を変更すると、新たにプリンタードライバーまたは仮想シリアルポートドライバーのインストールが開始される場合があります。
- ◆USB iSerialNumberを[手動]で入力する場合は、必ず他のプリンターのUSB iSerialNumberと重複しない文字列を設定してください。重複した場合、プリンターやシステムが正常に動作しないことがあります。

参考

- 選択したUSB iSerialNumberの設定が現在の設定と同じ場合、[適用(A)]ボタンはクリックできません。

4章 仮想シリアルポートドライバー

本章では仮想シリアルポートドライバーのインストールで割り当てられた仮想COMポートについて説明します。

なお、物理COMポートでの制御と一部動作が異なる点があります。詳細は「4.2.1 仮想COMポートと物理COMポートについて」を参照してください。

4.1 COMポート番号

COMポート番号の確認及び変更方法について説明します。

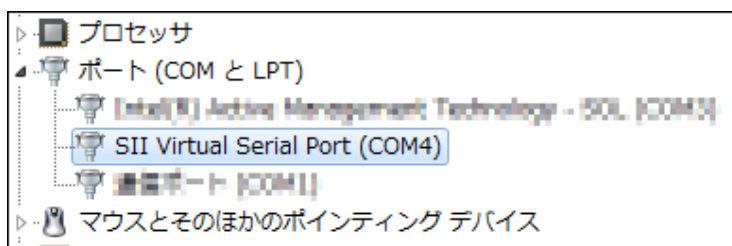
4.1.1 COMポート番号の割り当て

COMポート番号は、利用されていない、かつCOM3から数えた最も小さいCOMポート番号が自動で割り当てられます。

4.1.2 COMポート番号の確認

割り当てられているCOMポート番号を確認する手順を説明します。

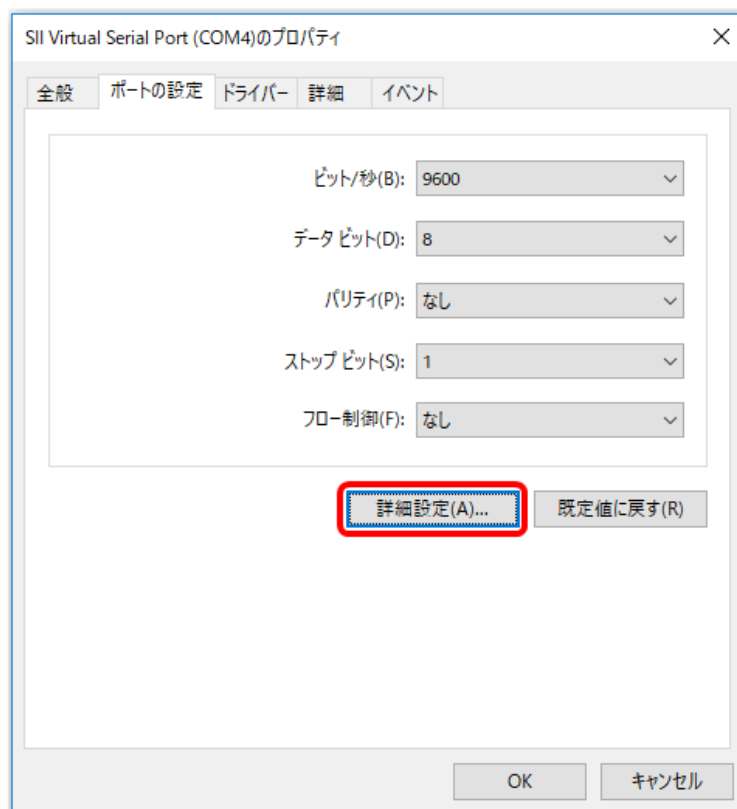
1. プリンターをコンピューターに接続した状態で、デバイスマネージャーの[ポート(COMとLPT)]カテゴリを表示してください。
2. 「SII Virtual Serial Port」と表示されているポートを確認してください。括弧内に表示されているのがCOMポート番号です。



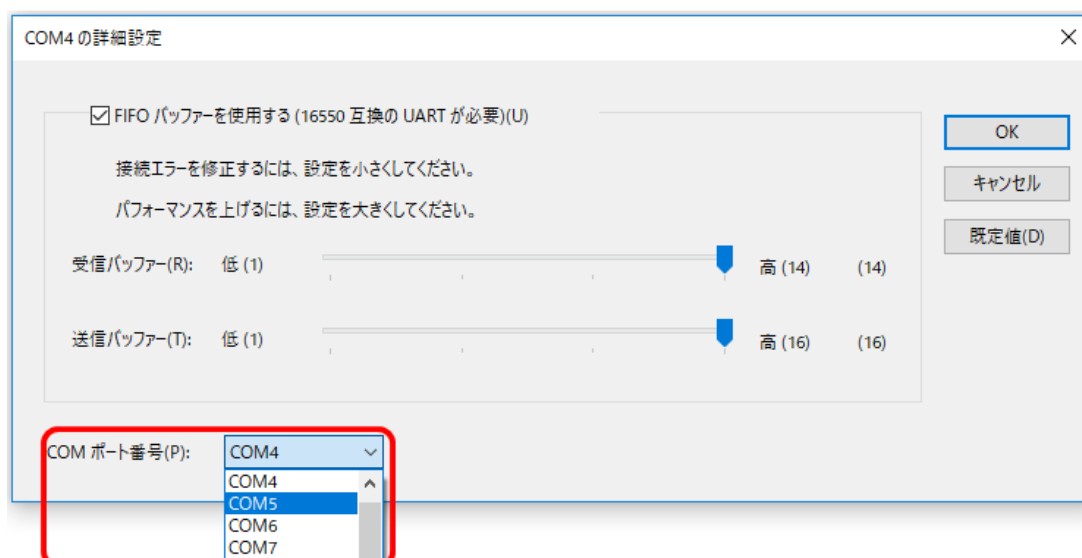
4.1.3 COMポート番号の変更

COMポート番号を変更する手順を説明します。

1. プリンターをコンピューターに接続した状態で、デバイスマネージャーの[ポート(COMとLPT)]カテゴリを表示してください。
2. 「SII Virtual Serial Port」と表示されているポートのプロパティ画面を開き、[ポートの設定]タブの[詳細設定(A)...]ボタンをクリックしてください。



3. [COMポート番号(P)]でCOMポート番号を変更し、[OK]ボタンをクリックしてください。



4. コンピューターを再起動してください。

注意

- ◆COMポート番号は、ホストコンピュータ上のUSBポートの位置を変更するとCOMポート番号も変更される場合があります。

USB iSerialNumberの設定	COMポート番号
設定済み	変更前のCOMポート番号のまま利用できます。
未設定	変更前のCOMポート番号は利用できなくなり、新たなCOMポート番号が割り当てられます。

参考

- 入力バッファは64バイト固定です。
- 出力バッファの初期設定時は1024バイトです。
出力バッファは、Win32 APIにより1～65536バイトまで変更できます。

4.2 動作仕様

仮想シリアルポートドライバで動作する仮想COMポートの動作仕様について説明します。

4.2.1 仮想COMポートと物理COMポートについて

物理COMポートとの違いを記載します。

項目	物理COMポート	仮想COMポート
通信切断時のWin32 API呼び出しの応答結果	成功	失敗※1
Win32 APIで取得できるパラメーターのうち、USB通信に関係のないパラメーター	有効	固定値
Win32 APIで設定できるパラメーターのうち、USB通信に関係のないパラメーター	有効	無効
デバイスマネージャーから開くプロパティ上の設定	有効	「COMポート番号」以外は無効

※1: CloseHandleなどを除きます。

4.2.2 Win32 API関数

サポートするWin32 APIを記載します。

◎:すべてのパラメーターが有効です。

○:一部のパラメーターが有効です。

△:すべてのパラメーターが無効です。

ファイル入出力関数 同期/非同期関数	対応 状況	備考
CancelIo	◎	
CloseHandle	◎	
CreateFile	◎	
GetOverlappedResult	◎	
ReadFile	◎	
ReadFileEx	◎	
WaitForSingleObject	◎	
WriteFile	◎	
WriteFileEx	◎	

コミュニケーション関数	対応 状況	備考
BuildCommDCB	△	
BuildCommDCBAndTimeouts	△	
ClearCommBreak	△	
ClearCommError	○	以下のパラメーターのみ有効です。 ・ CE_IOE
CommConfigDialog	△	

コミュニケーション関数	対応 状況	備考
EscapeCommFunction	△	
GetCommConfig	△	
GetCommMask	○	以下のパラメーターのみ有効です。 ・ EV_TXEMPTY ・ EV_ERR
GetCommModemStatus	○/△	以下のパラメーターのみ有効です。 ・ MS_CTS_ON ・ MS_DSR_ON パラメーターがONになる条件: 印字可能状態
GetCommProperties	○	COMMPROP構造体の以下のメンバーのみ有効です。 ・ wPacketLength ・ wPacketVersion ・ dwMaxTxQueue ・ dwMaxRxQueue ・ dwCurrentTxQueue ・ dwCurrentRxQueue
GetCommState	△	
GetCommTimeouts	◎	
GetDefaultCommConfig	△	
PurgeComm	◎	
SetCommBreak	◎	
SetCommConfig	△	
SetCommMask	○	以下のパラメーターのみ有効です。 ・ EV_TXEMPTY ・ EV_ERR
SetCommState	△	
SetCommTimeouts	◎	
SetDefaultCommConfig	△	
SetupComm	○	以下のパラメーターのみ有効です。 ・ dwOutQueue
TransmitCommChar	◎	
WaitCommEvent	○	以下のパラメーターのみ有効です。 ・ EV_TXEMPTY ・ EV_ERR



セイコーインスツル株式会社

プリントシステム事業部

千葉県千葉市美浜区中瀬 1-8 〒261-8507

電話番号: 043-211-1212 (直通) ファクシミリ: 043-211-8037

ホームページ: <https://www.sii-ps.com>

大阪営業所

大阪府大阪市北区豊崎 3-2-1 淀川 5 番館 〒531-0072

電話番号: 06-7711-0858 (直通) ファクシミリ: 06-7711-0856

©本書の内容は、製品の改良に伴い、予告なしに変更することがあります。
